

経済停滞でCO₂排出5%超低下 地球環境 コロナで改善

新型コロナウイルスの世界的流行に伴う外出制限や営業規制で二酸化炭素(CO₂)の排出量が激減し、地球環境が劇的に改善している。アジア各国で大気汚染が急減し、欧米諸国では観光客らの減少で河川の水質が向上したとの報告が相次ぐ。

各国で経済再開が進み、逆流が懸念される中、スウェーデンの環境活動家グレタ・トゥーンベリさんは緊迫感を持って温暖化対策に取り組むよう要求。国連も「温暖化は続いている」と警告し、脱炭素化と経済発展の両立を訴えている。

観光客の出すごみが消え、澄みわたるイタリア・ベネチアの運河。世界で最も大気汚染が深刻なインド・デリーに広がる青空。各地の移動規制や経済活動の停止で、コロナ前の世界とは異なる光景が広がっている。各国が導入した入国規制や渡航制限で国際航空便の運航停止が相次ぎ、英BBC放送によると、世界の航空燃料の需要は今年4月までで前年比65%低下。今年3月末までの道路交通量も前年のほぼ半分に激減した。コロナは過去1世紀に起きた戦争や不況、感染症の世界的流行よりもCO₂排出に劇的な影響を与えている(同放送)とされる。

国際エネルギー機関(IEA)によると、各国の経済活動の停滞で今年第1四半期はCO₂排出量が前年比5%以上低下した。地域別では最初に感染が拡大した排出量世界1位の中国や、第2の震源地となった欧州連合(EU)で8%、世界最大の感

染国、米国で9%減った。世界全体では2020年通年で8%減の306億トとなる見通し。グレタさんは科学誌のインタビューに「(コロナ流行で)私たちが迅速に対応し、日頃の行動も変えられることが明らかになった。結果すればどんな危機だつて乗り越えられる」と強調した。

(共同)

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

名前

① 新型コロナウイルスの世界的流行で地球環境はどうなったか
次の文章に文字を入れましょう。

ア 流行に伴う外出規制や営業制限で

の排出量が激減、アジア各国で

欧米諸国では観光客らの減少で河川の

が向上した。

① 各国が導入した入国規制や渡航制限で、英BBC放送によると

世界の航空燃料の需要は、今年4月までで前年比

%低下。

今年3月までの道路交通量も前年のほぼ

に激減した。

ウ 国際エネルギー機関(IEA)によると、各国の経済活動の停滞で

今年第1四半期はCO₂排出量が前年比

%以上低下した。

② インド門の写真や環境活動家グレタさんの言葉の感想を書きま
しょう。



㊦大気汚染が進み、煙霧に覆われたインド首都ニューデリーの観光名所「インド門」＝2019年11月㊧「インド門」の上に広がる青空＝6月11日 (いずれも/Getty=共同)